

授業科目

福祉用具演習IV（入浴、排泄、自助具等）

担当教員名 勝平 純司、蛭名 真知子、今西 里佳、貝淵 正人	対象学年	3	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

授業の概要

福祉用具を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」などの日常生活動作に関連する福祉用具を実際に扱いながら、これらの用具の適切な選定と適合および正しい使用方法、安全な管理方法等について体得する。

授業の目的

日常生活動作に必要な福祉用具を実際に触れ演習し、共に対人援助技術についての知識も向上させることで、利用者のQOLを高める福祉用具の選定を目的とする。

学習目標

1. 本科目の一般目標ならびに行動目標、成績に関わる評価方法を理解する。
2. 「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」に適した福祉用具の選定と適合ができる。
3. これらの福祉用具の基本的な扱い方が正しく実践できる。
4. これらの福祉用具の安全な管理方法が実践できる。
5. これらの福祉用具を扱う際に正しい介助が実践できる。
6. 用途に応じた自助具のデザインを考え作製、適合することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-2	起居関連実習	講義および演習	蛭名 真知子
3-4	移乗関連実習	講義および演習	貝淵 正人
5-7	対人援助技術・対人援助技術演習	講義および演習	蛭名 真知子
8-9	排泄関連実習	講義および演習	勝平 純司
10-11	入浴関連実習(1)	講義および演習	蛭名 真知子
12-13	入浴関連実習(2)	演習	今西 里佳
13-14	整容用自助具	講義および演習	蛭名 真知子
15	まとめ	質疑応答	蛭名 真知子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	福祉用具プランナーテキスト 第8版		公益財団法人 テクノエイド協会	2014年	8,400円+税	
参考書	福祉用具専門相談員研修用テキスト 六訂	(社) シルバーサービス振興会	中央法規	2012年	3,500円+税	
その他の資料						

評価方法

最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%とする。

履修上の留意点

本科目は『福祉用具学IV』と並行して行う。
福祉用具プランナー資格試験受験に関わる必須科目である。
原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-3点、遅刻1回につき-1点、遅刻2回につき-3点を、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

貝淵：火・木14時～17時。 kaifuti@nuhw.ac.jp

授業開始時に担当教員より連絡